

令和7年 12 月 17 日

【照会先】

政策統括官付参事官付世帯統計室

縦断調査管理官 菅沼

室長補佐 西原

(担 当) 中高年者縦断統計係

(代表電話) 03-5253-1111 (内線 7594)

(直通電話) 03-3595-2323

## 第 20 回中高年者縦断調査(中高年者の生活に関する継続調査)の概況

### 目 次

	頁
調査の概要 .....	1
結果の概要 .....	3
1 世帯の状況 .....	3
(1) 世帯構成の変化 .....	3
(2) 日頃から頼りにしている者 .....	4
2 健康の状況 .....	5
(1) 健康状態の変化 .....	5
(2) 健康維持のために心がけていることと健康状態 .....	6
3 就業の状況 .....	7
(1) 就業状態の変化 .....	7
(2) 19 年前 (第 1 回調査) の 60 歳以降の就業希望と現在 (第 20 回調査) の仕事の有無 .....	8
(3) 仕事への満足感 .....	9
参 考 .....	10
用語の定義 .....	15

第 20 回中高年者縦断調査の結果は、厚生労働省のホームページにも掲載されています。

アドレス ( <https://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/judan/chukou25/> )

# 調 査 の 概 要

## 1 調査の目的

この調査は、団塊の世代を含む全国の中高年者世代の男女を追跡して、その健康・就業・社会活動について、意識面・事実面の変化の過程を継続的に調査し、行動の変化や事象間の関連性等を把握し、高齢者対策等厚生労働行政施策の企画立案、実施等のための基礎資料を得ることを目的として、2005（平成 17）年度を初年として実施しているものである。

## 2 調査の対象及び客体

2005（平成 17）年 10 月末時点で 50～59 歳であった全国の男女を対象とし、そのうち、前々回調査（第 18 回）又は前回調査（第 19 回）において協力を得られた者を調査客体（18,050 人）とした。

第 20 回調査における対象者の年齢は、69～78 歳である。

## 3 調査の期日

調査の周期 毎年 1 回（11 月の第一水曜日）

調査の期日 第 20 回調査 2024（令和 6）年 11 月 6 日（水）

## 4 調査の事項

家族の状況、健康の状況、就業の状況、社会活動等の状況 等

## 5 調査の方法

厚生労働省から郵送された調査票に被調査者が自ら記入し、郵送により厚生労働省に提出する方法により行った。

## 6 調査の系統

厚生労働省 ————— 被調査者

## 7 結果の集計及び集計客体

### (1) 結果の集計

集計は、厚生労働省政策統括官で行った。

### (2) 調査客体数等

各調査回の調査客体数、回収客体数は以下のとおりである。

	調査年	対象者の年齢	調査客体数	回収客体数	回収率
第1回調査	2005（平成17）年	50～59歳	40,877	34,240	83.8%
第2回調査	2006（平成18）年	51～60歳	35,007	32,285	92.2%
第3回調査	2007（平成19）年	52～61歳	32,195	30,730	95.4%
第4回調査	2008（平成20）年	53～62歳	30,773	29,605	96.2%
第5回調査	2009（平成21）年	54～63歳	29,548	28,736	97.3%
第6回調査	2010（平成22）年	55～64歳	28,554	26,220	91.8%
第7回調査	2011（平成23）年	56～65歳	28,137	25,321	90.0%
第8回調査	2012（平成24）年	57～66歳	26,428	24,026	90.9%
第9回調査	2013（平成25）年	58～67歳	25,261	23,722	93.9%
第10回調査	2014（平成26）年	59～68歳	24,231	22,748	93.9%
第11回調査	2015（平成27）年	60～69歳	23,485	22,595	96.2%
第12回調査	2016（平成28）年	61～70歳	22,845	21,916	95.9%
第13回調査	2017（平成29）年	62～71歳	22,253	21,168	95.1%
第14回調査	2018（平成30）年	63～72歳	21,587	20,677	95.8%
第15回調査	2019（令和元）年	64～73歳	20,903	19,931	95.3%
第16回調査	2020（令和2）年	65～74歳	20,264	19,644	96.9%
第17回調査	2021（令和3）年	66～75歳	19,765	18,999	96.1%
第18回調査	2022（令和4）年	67～76歳	19,241	18,469	96.0%
第19回調査	2023（令和5）年	68～77歳	18,634	17,875	95.9%
第20回調査	2024（令和6）年	69～78歳	18,050	17,263	95.6%

※第5回調査まで、調査員調査により実施

### (3) 集計客体数

本概況では、回収客体数(17,263人)のうち、第1回調査から第20回調査まで集計可能である14,980人を集計客体とした。

## 8 利用上の注意

### (1) 表章記号の規約

計数のない場合	—
比率が微小(0.05未満)の場合	0.0
減少数(率)の場合	△

(2) この概況に掲載の数値は四捨五入しているため、内訳の合計が「総数」に合わない場合がある。

(3) これまで公表した第1回から第19回調査までの結果では、同居者のうち続柄が不明の者を除いた世帯構成を用いて集計していたが、第20回調査の結果は、同居者に続柄が不明の者がいる場合には、世帯構成を不詳として集計している。なお、本概況における第1回から第19回調査までの世帯構成に関する結果は、第20回調査と同じ方法で集計したものである。

# 結 果 の 概 要

## 1 世帯の状況

### (1) 世帯構成の変化

この 19 年間で、「夫婦のみの世帯」の割合は増加、「三世帯世帯」、「親なし子ありの世帯」の割合は減少

第1回調査(2005(平成 17)年)から 19 年間の世帯構成の変化をみると、「夫婦のみの世帯」は、第1回 21.3%から第 20 回 48.0%と増加している。一方、「三世帯世帯」は、第1回 22.4%から第 20 回 9.5%、「親なし子ありの世帯」は、第1回 39.7%から第 20 回 22.9%と減少している。(図1)

また、第1回の世帯構成別に第 20 回の世帯構成をみると、「夫婦のみの世帯」に変化した割合は、「親なし子ありの世帯」が 46.7%、「親あり子なしの世帯」が 45.5%と高くなっている(表1)。

図1 第1回調査からの世帯構成の変化

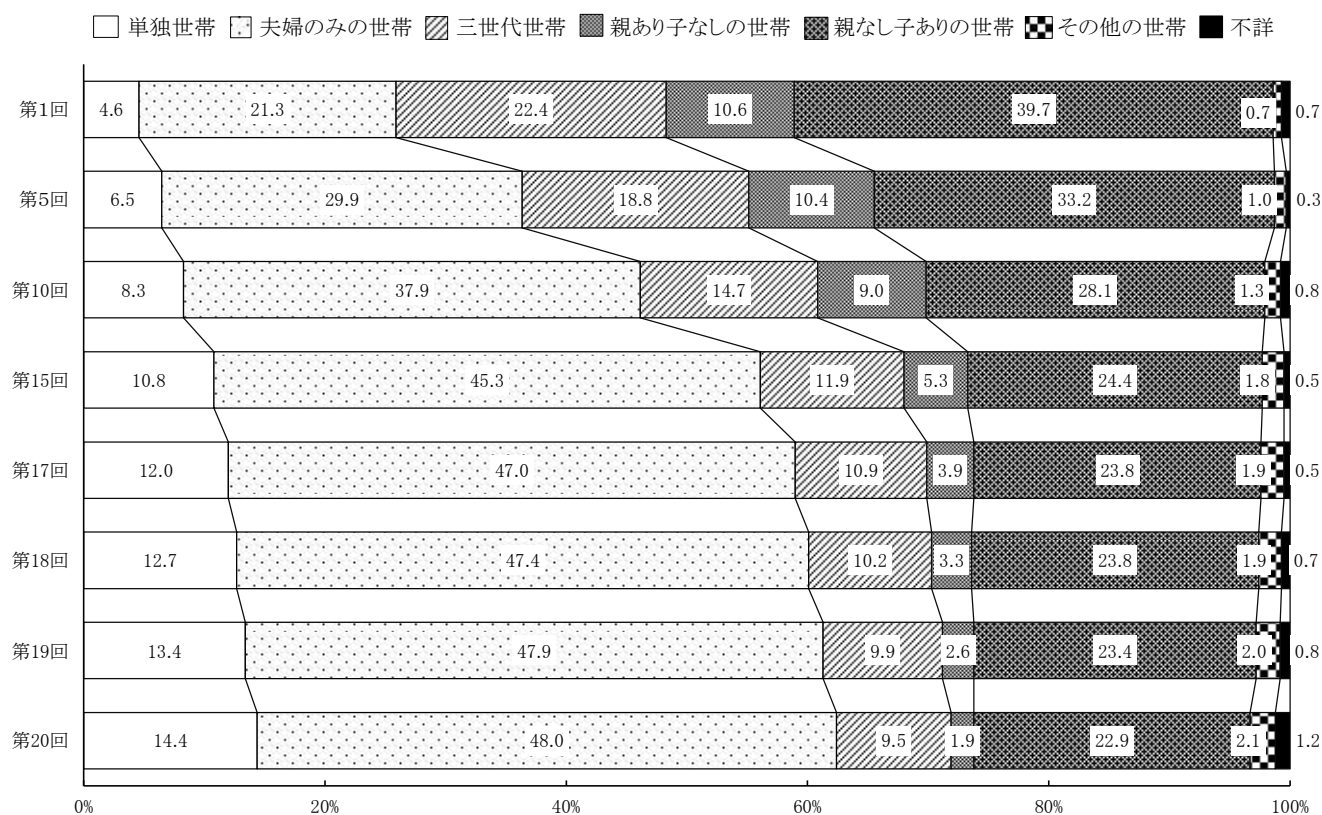


表1 第1回の世帯構成別にみた第 20 回の世帯構成

(単位: %)

（単位：％）

		第20回の世帯構成							
		総数		単独世帯	夫婦のみの世帯	三世帯世帯	親あり子なしの世帯	親なし子ありの世帯	その他の世帯
第1回の世帯構成	総数	(100.0)	100.0	14.4	48.0	9.5	1.9	22.9	2.1
	単独世帯	(4.6)	100.0	72.1	13.4	3.5	0.1	6.6	3.5
	夫婦のみの世帯	(21.3)	100.0	12.9	72.3	4.4	0.8	7.5	1.1
	三世帯世帯	(22.4)	100.0	6.3	36.6	21.8	3.7	28.9	1.4
	親あり子なしの世帯	(10.6)	100.0	27.4	45.5	5.7	7.0	7.7	6.2
	親なし子ありの世帯	(39.7)	100.0	9.2	46.7	7.1	0.4	34.3	1.0
	その他の世帯	(0.7)	100.0	24.3	24.3	3.6	－	2.7	43.2

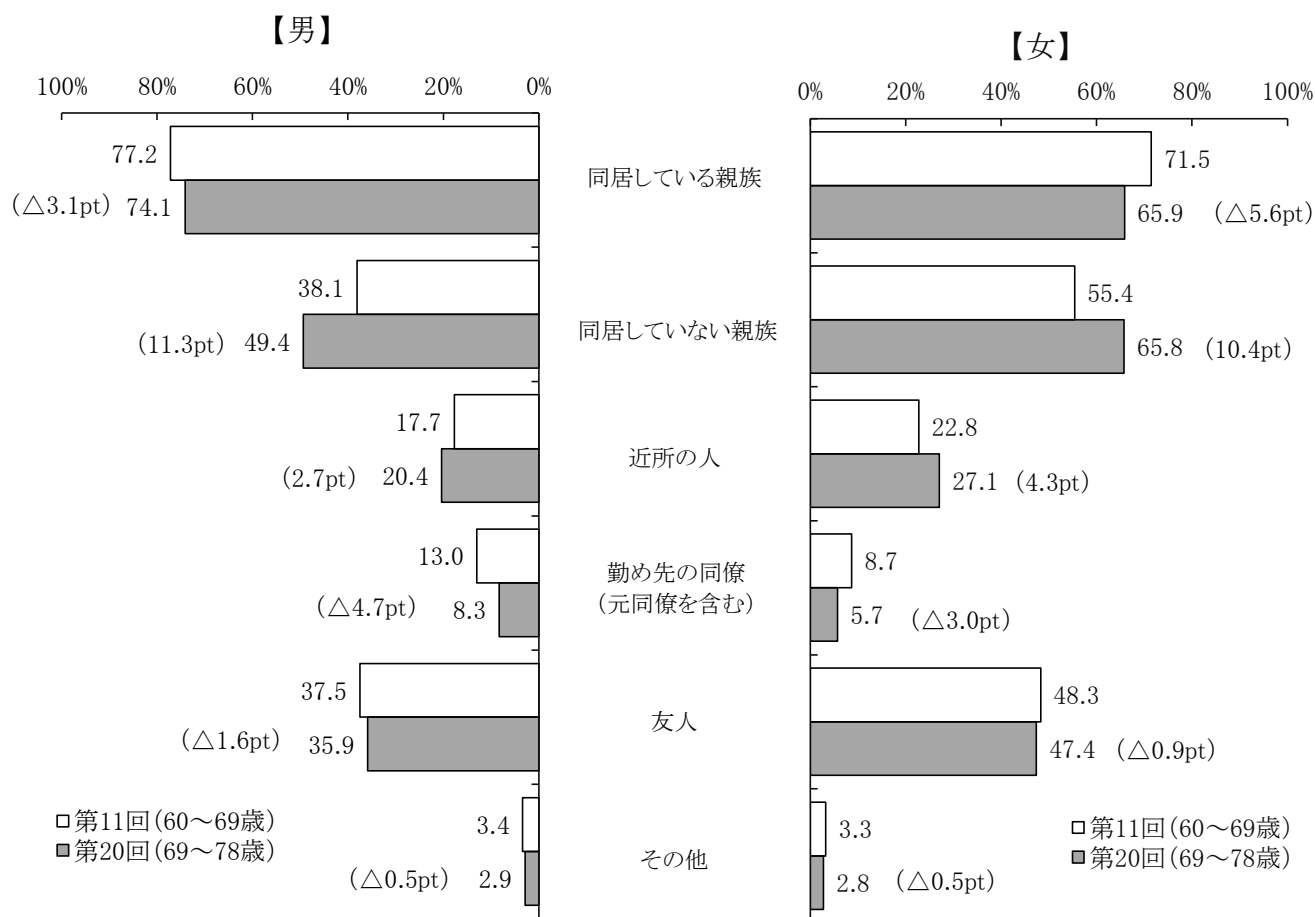
注：総数には第 1 回及び第 20 回の世帯構成の不詳を含む。

## (2) 日頃から頼りにしている者

第 20 回(69～78 歳)調査での日頃から頼りにしている者は第 11 回(60～69 歳)調査と比べて男女ともに「同居していない親族」で最も差が大きい

日頃から頼りにしている者を、比較可能な第 11 回と第 20 回とで比較すると、男では、「同居していない親族」が 11.3 ポイント上昇し、「勤め先の同僚(元同僚を含む)」が 4.7 ポイント低下している。一方、女では、「同居していない親族」が 10.4 ポイント上昇し、「同居している親族」が 5.6 ポイント低下している。(図2)

図2 第 11 回(60～69 歳)と第 20 回(69～78 歳)の日頃から頼りにしている者(複数回答)



注：1) 第 11 回及び第 20 回で日頃から頼りにしている者に回答のあった者を 100 としたときの割合である。

2) ( ) の数値は、日頃から頼りにしている者の割合における第 20 回と第 11 回の差(「第 20 回」－「第 11 回」)である。

## 2 健康の状況

### (1)健康状態の変化

この 19 年間で、健康状態が「よい」と思っている者の割合は減少

第1回調査から 19 年間の健康状態の変化をみると、「よい」と思っている者は、第1回 85.0%から第 20 回 74.4%と減少している(図3)。

また、第1回の健康状態別に第 20 回の健康状態をみると、「よい」から「わるい」に変化した割合は 19.2%となっている(表2)。

図3 第1回調査からの健康状態の変化

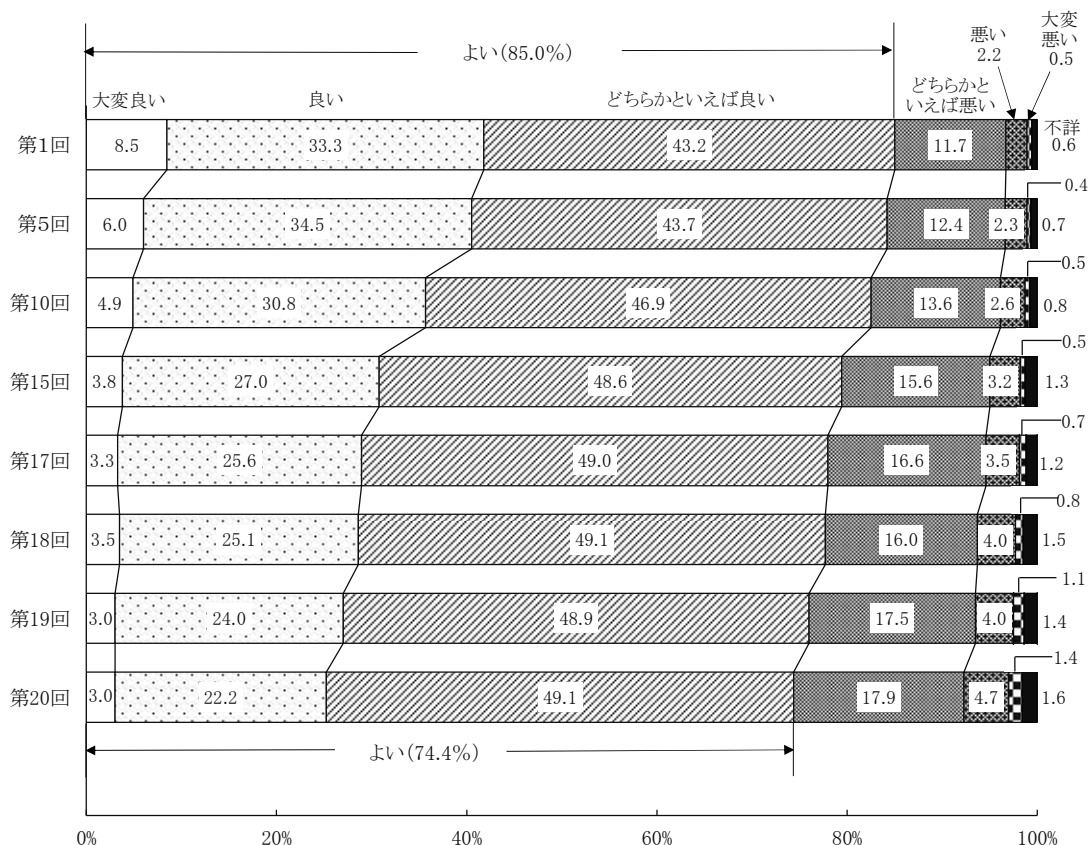


表2 第1回の健康状態別にみた第 20 回の健康状態

(単位: %)

		第20回の健康状態									
		総数		よい	大変良い	良い	どちらかとい えば良い	わるい	どちらかとい えば悪い	悪い	大変悪い
第1 回 の 健 康 状 態	総数	(100.0)	100.0	74.4	3.0	22.2	49.1	24.0	17.9	4.7	1.4
	よい	(85.0)	100.0	79.2	3.4	24.8	51.1	19.2	14.8	3.5	0.9
	大変良い	(8.5)	100.0	88.8	15.8	40.4	32.6	9.7	6.7	2.2	0.8
	良い	(33.3)	100.0	83.5	2.9	31.9	48.7	15.1	11.4	2.8	0.9
	どちらかといえば良い	(43.2)	100.0	74.1	1.4	16.2	56.5	24.2	19.0	4.2	1.0
	わるい	(14.4)	100.0	45.9	0.6	7.1	38.3	52.1	35.8	12.2	4.2
	どちらかといえば悪い	(11.7)	100.0	48.5	0.5	7.2	40.8	49.8	35.6	11.0	3.2
	悪い	(2.2)	100.0	37.5	0.6	6.6	30.3	59.2	33.9	18.0	7.2
	大変悪い	(0.5)	100.0	21.7	1.4	8.7	11.6	76.8	47.8	14.5	14.5

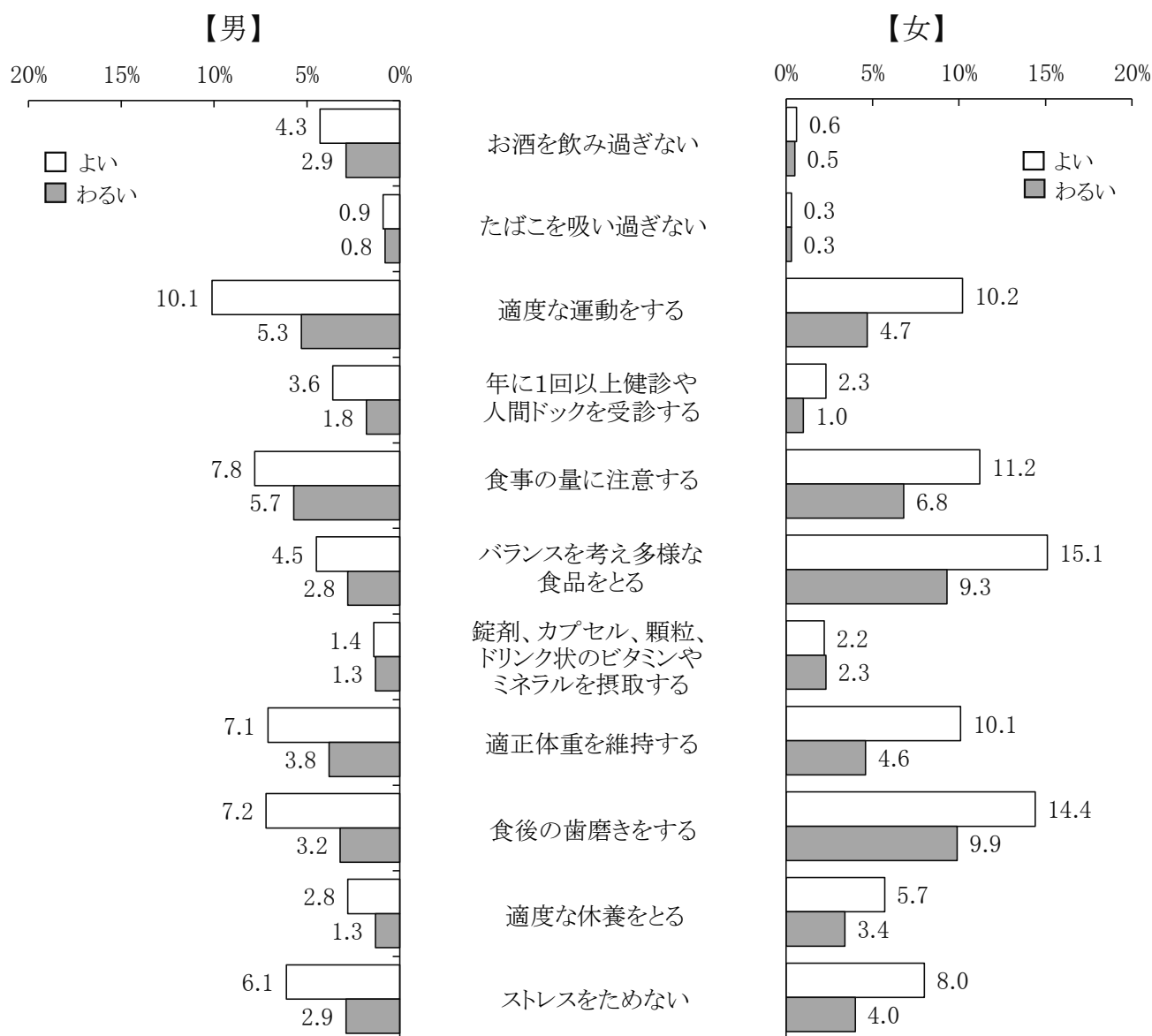
注: 総数には第1回及び第 20 回の健康状態の不詳を含む。

## (2)健康維持のために心がけていることと健康状態

第1回(50～59 歳)調査から継続して健康維持のために心がけていることについて、健康状態が「よい」と思っている者では、男は「適度な運動をする」、女は「バランスを考え多様な食品をとる」が最も高い

第1回調査から継続して健康維持のために心がけている内容を第20回の健康状態別にみると、健康状態が「よい」と思っている者では、男は「適度な運動をする」が10.1%と最も高く、次いで「食事の量に注意する」「食後の歯磨きをする」の順となっている。また、女は「バランスを考え多様な食品をとる」が15.1%と最も高く、次いで「食後の歯磨きをする」「食事の量に注意する」の順となっている。(図4)

図4 第20回の健康状態別にみた第1回から継続して健康維持のために心がけている内容(複数回答)



注:第20回の性別ごとの健康状態が「よい」又は「わるい」と思っている者をそれぞれ100としたときの割合である。

### 3 就業の状況

#### (1) 就業状態の変化

この19年間で、「正規の職員・従業員」の割合は減少、「パート・アルバイト」の割合は減少傾向

第1回調査から19年間の就業状況の変化をみると、「正規の職員・従業員」は、第1回 39.0%から第20回 2.1%と減少している。また、「パート・アルバイト」は、第1回 17.0%から第20回 12.3%と減少傾向となっている。(図5)

第1回で「仕事をしている」者について、性別に第20回就業状況をみると、男の「(第1回)正規の職員・従業員」では36.7%が第20回も仕事をしており、「(第20回)パート・アルバイト」が13.7%、「(第20回)労働者派遣事業所の派遣社員、契約社員・嘱託」が7.6%と割合が高い。また、女の「(第1回)パート・アルバイト」では28.3%が第20回も仕事をしており、「(第20回)パート・アルバイト」が22.5%と割合が高くなっている。(表3)

図5 第1回調査からの就業状況の変化

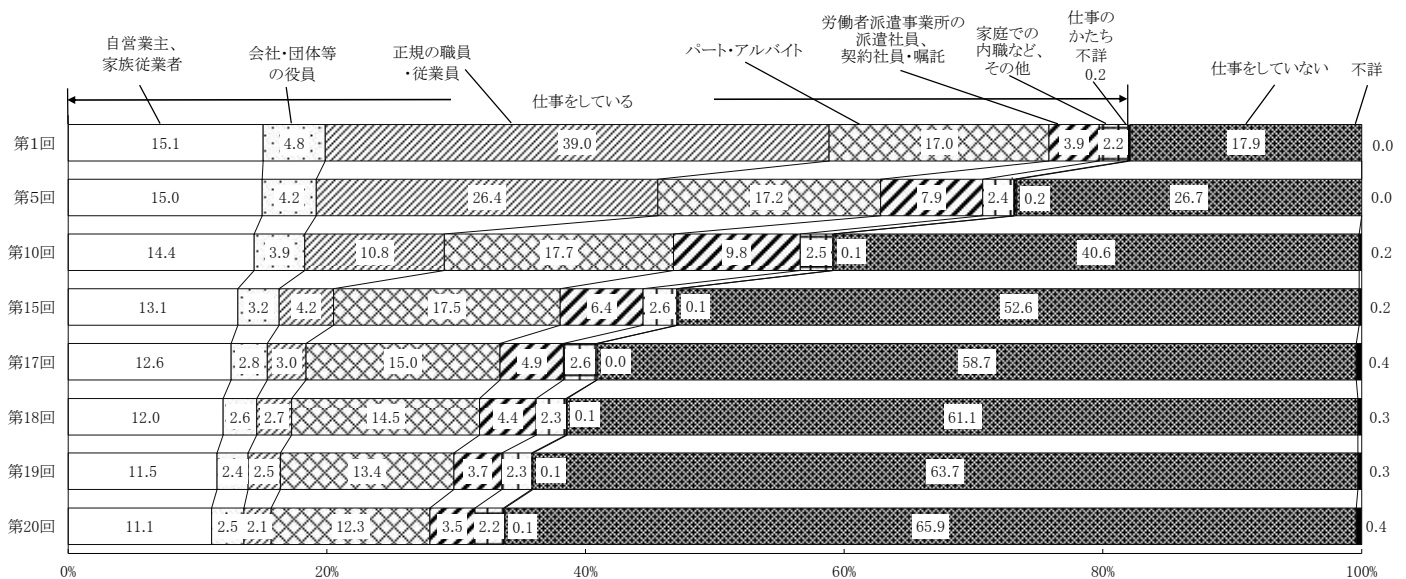


表3 性、第1回の就業状況別にみた第20回就業状況

(単位: %)											
		第20回の仕事の有無・仕事のかたち									
		総数		仕事をしている	自営業主、 家族従業者	会社・団体 等の役員	正規の職員 ・従業員	パート・ アルバイト	労働者派遣事業 所の派遣社員、 契約社員 ・嘱託	家庭での 内職など、 その他	仕事を していない
性・ 第1回 の仕 事 の 有 無 ・ 仕 事 の か ち な し	総数	(100.0)	100.0	33.8	11.1	2.5	2.1	12.3	3.5	2.2	65.9
	仕事をしている	(82.1)	100.0	39.5	13.1	2.9	2.5	14.1	4.2	2.6	60.2
	仕事をしていない	(17.9)	100.0	7.6	2.0	0.3	0.3	3.9	0.5	0.5	91.8
	男	(100.0)	100.0	42.7	15.3	4.3	3.3	11.2	6.1	2.3	57.1
	仕事をしている	(95.9)	100.0	43.8	15.8	4.4	3.3	11.5	6.3	2.4	55.9
	自営業主、家族従業者	(18.0)	100.0	67.0	53.3	4.1	1.2	4.9	1.6	1.9	32.9
	会社・団体等の役員	(8.2)	100.0	53.0	9.4	24.9	4.9	6.5	5.2	1.8	46.7
	正規の職員・従業員	(62.5)	100.0	36.7	6.8	2.2	3.8	13.7	7.6	2.5	63.0
	パート・アルバイト	(2.0)	100.0	31.8	6.1	-	1.5	16.7	3.0	3.8	65.9
	労働者派遣事業所の派遣社員、 契約社員・嘱託	(3.8)	100.0	39.4	8.3	0.8	3.1	14.2	11.8	1.2	60.6
	家庭での内職など、その他	(1.2)	100.0	39.5	9.9	3.7	1.2	11.1	2.5	11.1	60.5
	仕事をしていない	(4.1)	100.0	16.2	3.6	1.4	1.4	5.4	2.9	1.1	83.5
	女	(100.0)	100.0	26.5	7.6	1.0	1.2	13.1	1.4	2.1	73.1
	仕事をしている	(70.8)	100.0	34.7	10.0	1.3	1.6	17.0	1.9	2.7	64.9
自営業主、家族従業者	(12.7)	100.0	56.8	43.8	1.9	0.8	6.4	0.7	3.2	42.5	
会社・団体等の役員	(1.9)	100.0	49.1	8.8	23.9	3.1	8.2	0.6	4.4	50.3	
正規の職員・従業員	(19.8)	100.0	29.6	2.9	0.9	3.7	16.7	2.7	2.5	69.8	
パート・アルバイト	(29.3)	100.0	28.3	1.9	0.1	0.5	22.5	1.3	1.8	71.4	
労働者派遣事業所の派遣社員、 契約社員・嘱託	(3.9)	100.0	33.5	2.2	0.3	2.2	20.3	7.4	0.9	66.5	
家庭での内職など、その他	(3.0)	100.0	28.3	4.0	-	0.8	10.5	1.2	11.7	71.7	
仕事をしていない	(29.2)	100.0	6.7	1.8	0.2	0.2	3.7	0.2	0.5	92.2	

注:「総数」「男」「女」には第1回及び第20回の仕事の有無の不詳を含み、「仕事をしている」には仕事のかたちの不詳を含む。



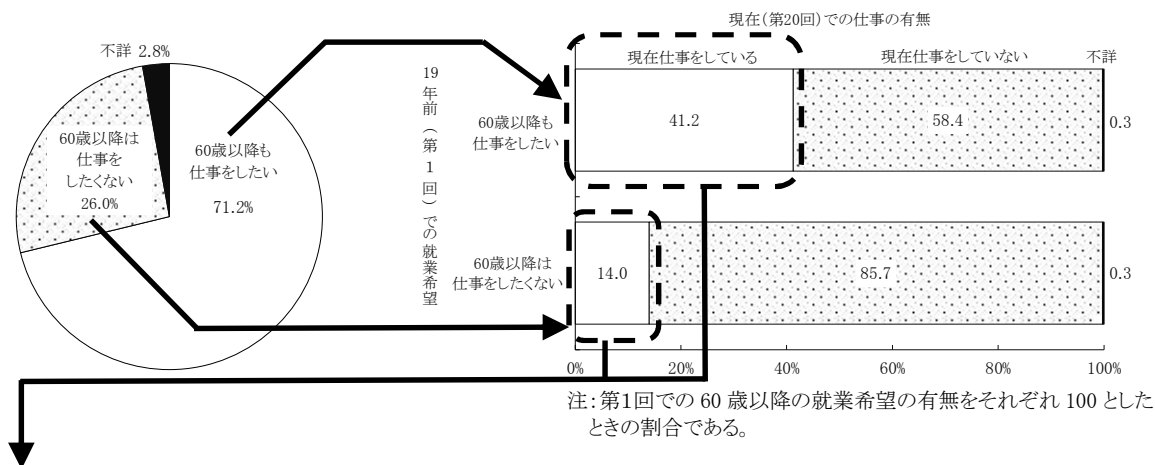
## (2) 19 年前(第1回調査)の 60 歳以降の就業希望と現在(第 20 回調査)の仕事の有無

19 年前(第1回(50～59 歳)調査)に 60 歳以降の就業希望がある者で、現在(第 20 回(69～78 歳)調査)仕事をしている理由は「健康を維持するため」が最も高い

19 年前(第1回)の 60 歳以降の就業希望をみると、「60 歳以降も仕事をしたい」と回答していた者は、71.2%となっており、そのうち、現在(第 20 回)仕事をしている者は 41.2%となっている(図6、図7)。

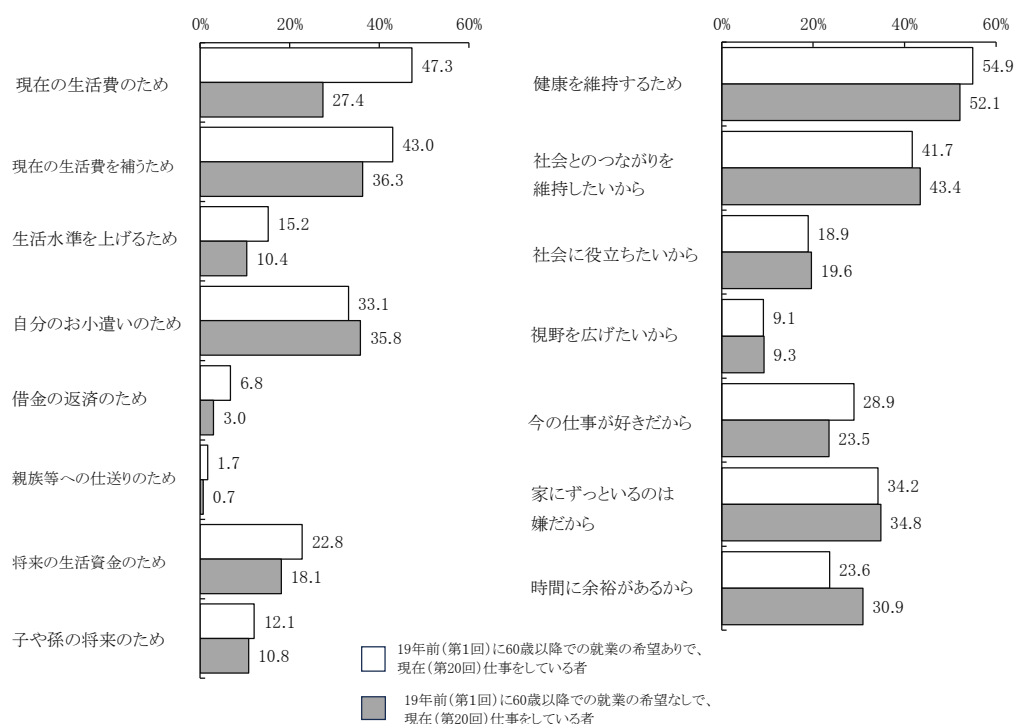
図6 19 年前(第1回)の 60 歳以降の就業希望の割合

図7 19 年前(第1回)の 60 歳以降の就業希望別にみた現在(第 20 回)の仕事の有無



また、19 年前(第1回)の 60 歳以降の就業希望別に、現在(第 20 回)仕事をしている者の仕事をしている理由をみると、19 年前(第1回)に就業希望があった者では「健康を維持するため」が 54.9%と最も高く、次いで、「現在の生活費のため」「現在の生活費を補うため」の順となっている。一方、19 年前(第1回)に就業希望がなかった者では「健康を維持するため」が 52.1%と最も高く、次いで、「社会とのつながりを維持したいから」「現在の生活費を補うため」の順となっている。(図8)

図8 19 年前(第1回)の 60 歳以降の就業希望別にみた現在(第 20 回)仕事をしている理由(複数回答)



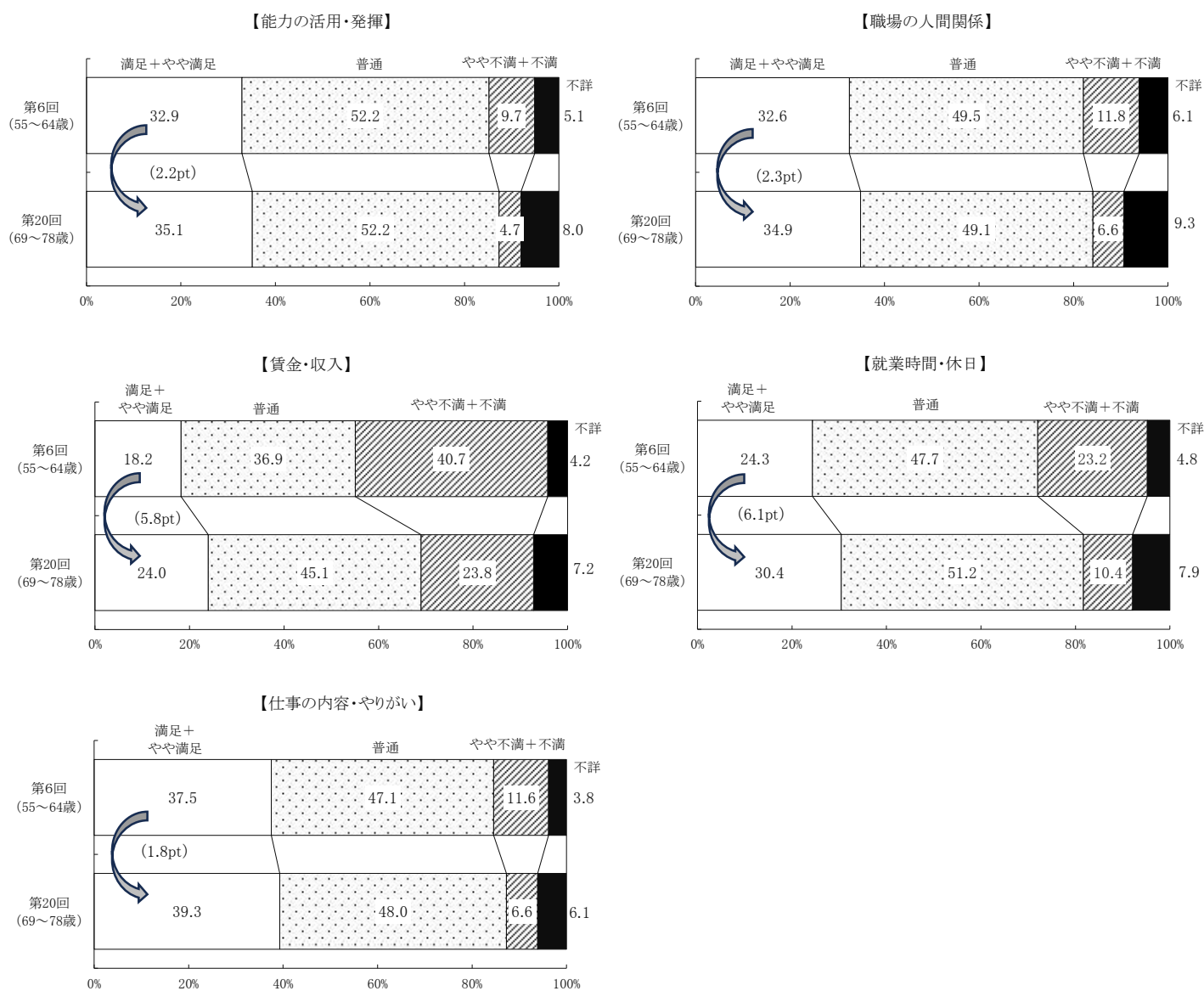
注: 第1回での 60 歳以降の就業希望ごとに、現在(第 20 回)仕事をしている者で仕事をしている理由に回答のあった者をそれぞれ 100 としたときの割合である。

### (3) 仕事への満足感

第 20 回 (69～78 歳) 調査での仕事への満足感は第 6 回 (55～64 歳) 調査と比べていずれの項目でも「満足＋やや満足」の割合が増加

仕事をしている者の仕事への満足感を、比較可能な第 6 回と第 20 回とで比較すると、いずれの項目でも「満足＋やや満足」の割合が増加している。最も差が大きいのは、「就業時間・休日」で 6.1 ポイントとなっており、次いで「賃金・収入」が 5.8 ポイントとなっている(図 9)。

図 9 第 6 回 (55～64 歳) と第 20 回 (69～78 歳) の仕事への満足感



注: 1) 第 6 回及び第 20 回で仕事をしている者をそれぞれ 100 としたときの割合である。

2) ( ) の数値は、仕事への満足感の「満足＋やや満足」の割合における第 20 回と第 6 回の差(「第 20 回」－「第 6 回」)である。

# 参 考

## 1 集計対象の条件

集計対象の条件	図表番号
第1回調査から第20回調査まで回答した者	図1、表1、図3、表2、図5、表3、図6
第11回及び第20回の日頃から頼りにしている者に回答のあった者	図2
第20回の健康状態が「よい」と思っている者、「わるい」と思っている者	図4
第1回での60歳以降の就業希望で「60歳以降も仕事をしたい」、「60歳以降は仕事をしたくない」と回答した者	図7
第1回での60歳以降の就業希望ごとに、現在(第20回)仕事をしている者で仕事をしている理由に回答のあった者	図8
第6回及び第20回に仕事をしている者	図9

## 2 集計客体数一覧

図1 第1回調査からの世帯構成の変化

(単位:人)

	総数	単独世帯	夫婦のみの世帯	三世代世帯	親と子と同居	子と孫と同居	親と子と孫と同居	親あり子なしの世帯	親なし子ありの世帯	その他の世帯	不詳
第1回	14 980	687	3 197	3 362	2 694	426	242	1 581	5 944	111	98
第2回	14 980	807	3 639	3 152	2 422	479	251	1 560	5 555	125	142
第3回	14 980	799	3 936	2 972	2 152	544	276	1 629	5 381	139	124
第4回	14 980	917	4 290	2 875	1 994	604	277	1 594	5 104	133	67
第5回	14 980	973	4 473	2 811	1 815	710	286	1 552	4 979	146	46
第6回	14 980	995	4 604	2 685	1 634	768	283	1 591	4 877	145	83
第7回	14 980	1 053	4 915	2 546	1 430	837	279	1 549	4 642	169	106
第8回	14 980	1 096	5 201	2 372	1 225	887	260	1 510	4 491	191	119
第9回	14 980	1 147	5 589	2 296	1 079	963	254	1 388	4 289	192	79
第10回	14 980	1 244	5 675	2 205	928	1 037	240	1 345	4 202	192	117
第11回	14 980	1 279	5 963	2 135	797	1 107	231	1 243	4 074	232	54
第12回	14 980	1 366	6 202	2 035	676	1 128	231	1 135	3 953	217	72
第13回	14 980	1 429	6 423	1 959	576	1 183	200	1 012	3 840	246	71
第14回	14 980	1 496	6 581	1 899	496	1 237	166	931	3 726	280	67
第15回	14 980	1 611	6 788	1 779	395	1 242	142	799	3 652	271	80
第16回	14 980	1 681	6 918	1 724	331	1 270	123	692	3 597	300	68
第17回	14 980	1 805	7 041	1 626	274	1 255	97	588	3 559	283	78
第18回	14 980	1 903	7 104	1 527	217	1 232	78	494	3 564	283	105
第19回	14 980	2 014	7 176	1 481	179	1 235	67	386	3 509	298	116
第20回	14 980	2 157	7 196	1 416	132	1 236	48	285	3 437	316	173

表1 第1回の世帯構成別にみた第20回の世帯構成

(単位:人)

		第20回の世帯構成										
		総数	単独世帯	夫婦のみの世帯	三世代世帯	親と子と同居	子と孫と同居	親と子と孫と同居	親あり子なしの世帯	親なし子ありの世帯	その他の世帯	不詳
第1回の世帯構成	総数	14 980	2 157	7 196	1 416	132	1 236	48	285	3 437	316	173
	単独世帯	687	495	92	24	1	22	1	1	45	24	6
	夫婦のみの世帯	3 197	412	2 312	140	7	130	3	24	241	35	33
	三世代世帯	3 362	212	1 232	732	107	587	38	125	973	46	42
	親と子と同居	2 694	157	1 082	430	106	295	29	120	852	26	27
	子と孫と同居	426	40	101	184	1	180	3	1	78	12	10
	親と子と孫と同居	242	15	49	118	－	112	6	4	43	8	5
	親あり子なしの世帯	1 581	433	719	90	7	80	3	110	121	98	10
	親なし子ありの世帯	5 944	547	2 774	422	9	410	3	23	2 039	62	77
	その他の世帯	111	27	27	4	－	4	－	－	3	48	2
不詳	98	31	40	4	1	3	－	2	15	3	3	

図2 第11回(60～69歳)と第20回(69～78歳)の日頃から頼りにしている者(複数回答)

(単位:人)

	頼る人が いる	同居して いる親族	同居して いない親族	近所の人	勤め先の同僚 (元同僚を 含む)	友人	その他
男							
第11回	5 626	4 342	2 144	995	733	2 109	191
第20回	5 626	4 167	2 780	1 150	465	2 017	164
女							
第11回	7 607	5 442	4 216	1 737	661	3 676	248
第20回	7 607	5 012	5 003	2 059	430	3 603	211

図3 第1回調査からの健康状態の変化

(単位:人)

	総数	よい	大変良い	良い	どちらかと いえば良い	わるい	どちらかと いえば悪い	悪い	大変悪い	不詳
第1回	14 980	12 730	1 270	4 985	6 475	2 162	1 760	333	69	88
第2回	14 980	12 657	1 026	5 193	6 438	2 226	1 858	319	49	97
第3回	14 980	12 531	960	5 016	6 555	2 327	1 936	329	62	122
第4回	14 980	12 565	948	5 048	6 569	2 316	1 930	333	53	99
第5回	14 980	12 618	905	5 172	6 541	2 262	1 855	352	55	100
第6回	14 980	12 500	852	5 013	6 635	2 384	1 989	330	65	96
第7回	14 980	12 466	784	4 757	6 925	2 423	1 999	351	73	91
第8回	14 980	12 436	785	4 738	6 913	2 470	2 020	388	62	74
第9回	14 980	12 441	713	4 784	6 944	2 432	1 981	379	72	107
第10回	14 980	12 362	730	4 612	7 020	2 505	2 033	394	78	113
第11回	14 980	12 314	712	4 495	7 107	2 532	2 079	387	66	134
第12回	14 980	12 142	621	4 337	7 184	2 611	2 145	392	74	227
第13回	14 980	11 998	623	4 155	7 220	2 781	2 237	439	105	201
第14回	14 980	11 993	589	4 173	7 231	2 767	2 230	440	97	220
第15回	14 980	11 890	572	4 043	7 275	2 888	2 332	477	79	202
第16回	14 980	11 972	588	4 095	7 289	2 833	2 259	471	103	175
第17回	14 980	11 673	496	3 841	7 336	3 133	2 492	529	112	174
第18回	14 980	11 638	527	3 763	7 348	3 122	2 397	599	126	220
第19回	14 980	11 370	454	3 591	7 325	3 393	2 627	602	164	217
第20回	14 980	11 142	451	3 332	7 359	3 593	2 676	708	209	245

表2 第1回の健康状態別にみた第20回の健康状態

(単位:人)

		第20回の健康状態									
		総数	よい	大変良い	良い	どちらかと いえば良い	わるい	どちらかと いえば悪い	悪い	大変悪い	不詳
第1回の健康状態	総数	14 980	11 142	451	3 332	7 359	3 593	2 676	708	209	245
	よい	12 730	10 087	436	3 151	6 500	2 441	1 882	441	118	202
	大変良い	1 270	1 128	201	513	414	123	85	28	10	19
	良い	4 985	4 161	145	1 588	2 428	754	569	140	45	70
	どちらかといえば良い	6 475	4 798	90	1 050	3 658	1 564	1 228	273	63	113
	わるい	2 162	993	12	154	827	1 126	773	263	90	43
	どちらかといえば悪い	1 760	853	9	126	718	876	627	193	56	31
	悪い	333	125	2	22	101	197	113	60	24	11
	大変悪い	69	15	1	6	8	53	33	10	10	1
	不詳	88	62	3	27	32	26	21	4	1	-

図4 第20回の健康状態別にみた第1回から継続して健康維持のために心がけている内容(複数回答)

(単位:人)											
		第20回の健康状態									
		総数	よい	大変良い	良い	どちらかといえは良い	わるい	どちらかといえは悪い	悪い	大変悪い	不詳
第1回から健康維持のために心がけていること(複数回答)	男	6 735	4 910	234	1 506	3 170	1 730	1 263	350	117	95
	お酒を飲み過ぎない	267	211	10	61	140	50	41	8	1	6
	たばこを吸い過ぎない	57	43	3	8	32	13	9	4	-	1
	適度な運動をする	595	498	45	201	252	92	70	22	-	5
	年に1回以上健診や人間ドックを受診する	209	176	11	70	95	32	24	7	1	1
	食事の量に注意する	489	383	24	118	241	98	71	22	5	8
	バランスを考え多様な食品をとる	269	221	16	75	130	48	34	14	-	-
	錠剤、カプセル、顆粒、ドリンク状のビタミンやミネラルを摂取する	92	67	8	25	34	23	18	2	3	2
	適正体重を維持する	414	347	28	131	188	65	50	11	4	2
	食後の歯磨きをする	411	352	22	127	203	55	37	15	3	4
	適度な休養をとる	159	136	10	41	85	22	16	5	1	1
	ストレスをためない	352	298	20	120	158	50	39	10	1	4
	継続して心がけていることは特にない	6	4	-	1	3	2	2	-	-	-
	女	8 245	6 232	217	1 826	4 189	1 863	1 413	358	92	150
	お酒を飲み過ぎない	48	39	2	14	23	9	6	3	-	-
	たばこを吸い過ぎない	22	17	1	4	12	5	3	2	-	-
	適度な運動をする	737	636	34	222	380	88	73	15	-	13
	年に1回以上健診や人間ドックを受診する	161	141	6	47	88	19	15	3	1	1
	食事の量に注意する	833	696	25	219	452	126	97	25	4	11
	バランスを考え多様な食品をとる	1 128	938	38	311	589	173	136	34	3	17
	錠剤、カプセル、顆粒、ドリンク状のビタミンやミネラルを摂取する	177	135	5	34	96	42	32	7	3	-
	適正体重を維持する	724	632	26	228	378	86	69	16	1	6
	食後の歯磨きをする	1 092	895	39	262	594	185	150	30	5	12
	適度な休養をとる	424	356	15	109	232	63	46	15	2	5
	ストレスをためない	577	499	28	178	293	75	59	14	2	3
	継続して心がけていることは特にない	6	2	-	1	1	4	4	-	-	-

図5 第1回調査からの就業状況の変化

(単位:人)											
	総数	仕事を している	自営業主、 家族従業者	会社・団体 等の役員	正規の職員 ・従業員	パート・ アルバイト	労働者派遣 事業所の派 遣社員、契約 社員 ・嘱託	家庭での 内職など、 その他	仕事の かたち 不詳	仕事を していない	不詳
第1回	14 980	12 292	2 256	714	5 841	2 549	579	328	25	2 682	6
第2回	14 980	12 114	2 214	732	5 444	2 657	644	382	41	2 863	3
第3回	14 980	11 862	2 221	711	5 000	2 622	887	357	64	3 117	1
第4回	14 980	11 546	2 234	685	4 501	2 680	1 060	346	40	3 433	1
第5回	14 980	10 980	2 253	631	3 954	2 570	1 183	353	36	3 999	1
第6回	14 980	10 550	2 195	650	3 453	2 634	1 273	334	11	4 418	12
第7回	14 980	10 110	2 224	613	2 906	2 587	1 406	358	16	4 852	18
第8回	14 980	9 621	2 170	608	2 454	2 584	1 418	386	1	5 307	52
第9回	14 980	9 244	2 159	575	2 011	2 667	1 402	415	15	5 722	14
第10回	14 980	8 872	2 154	587	1 622	2 653	1 467	373	16	6 085	23
第11回	14 980	8 432	2 127	563	1 230	2 690	1 438	368	16	6 518	30
第12回	14 980	8 128	2 090	544	1 013	2 718	1 369	375	19	6 832	20
第13回	14 980	7 760	2 048	534	848	2 686	1 237	402	5	7 203	17
第14回	14 980	7 440	2 005	490	704	2 691	1 129	405	16	7 509	31
第15回	14 980	7 071	1 959	486	636	2 624	965	390	11	7 872	37
第16回	14 980	6 536	1 934	459	539	2 417	825	355	7	8 397	47
第17回	14 980	6 136	1 891	415	451	2 253	733	387	6	8 787	57
第18回	14 980	5 781	1 803	387	402	2 176	659	346	8	9 153	46
第19回	14 980	5 383	1 730	361	369	2 005	561	343	14	9 549	48
第20回	14 980	5 057	1 659	369	318	1 836	529	329	17	9 867	56

表3 性、第1回の就業状況別にみた第20回の就業状況

(単位:人)

(単位:人)

		第20回の仕事の有無・仕事のかたち									
		総数	仕事をしている	自営業主、 家族従業者	会社・団体 等の役員	正規の職員 ・従業員	パート・ アルバイト	労働者派遣事 業所の派遣社 員、契約社員 ・嘱託	家庭での 内職など、 その他	仕事を していない	不詳
性・第1回 の 仕事 の有 無・ 仕事 のか たち	総数	14 980	5 057	1 659	369	318	1 836	529	329	9 867	56
	仕事をしている	12 292	4 851	1 606	360	309	1 732	515	314	7 401	40
	仕事をしていない	2 682	205	53	9	9	104	14	14	2 462	15
	不詳	6	1	-	-	-	-	-	1	4	1
	男	6 735	2 873	1 031	287	220	756	413	158	3 844	18
	仕事をしている	6 456	2 828	1 021	283	216	741	405	155	3 611	17
	自営業主、家族従業者	1 209	810	644	49	15	59	19	23	398	1
	会社・団体等の役員	555	294	52	138	27	36	29	10	259	2
	正規の職員・従業員	4 211	1 546	288	91	160	578	321	105	2 654	11
	パート・アルバイト	132	42	8	-	2	22	4	5	87	3
	労働者派遣事業所の派遣社員、 契約社員・嘱託	254	100	21	2	8	36	30	3	154	-
	家庭での内職など、その他	81	32	8	3	1	9	2	9	49	-
	仕事をしていない	278	45	10	4	4	15	8	3	232	1
	不詳	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-
	女	8 245	2 184	628	82	98	1 080	116	171	6 023	38
	仕事をしている	5 836	2 023	585	77	93	991	110	159	3 790	23
	自営業主、家族従業者	1 047	595	459	20	8	67	7	34	445	7
	会社・団体等の役員	159	78	14	38	5	13	1	7	80	1
	正規の職員・従業員	1 630	483	48	15	60	272	44	41	1 138	9
	パート・アルバイト	2 417	685	47	3	11	545	31	44	1 726	6
	労働者派遣事業所の派遣社員、 契約社員・嘱託	325	109	7	1	7	66	24	3	216	-
	家庭での内職など、その他	247	70	10	-	2	26	3	29	177	-
	仕事をしていない	2 404	160	43	5	5	89	6	11	2 230	14
	不詳	5	1	-	-	-	-	-	1	3	-

図6 19年前(第1回)の60歳以降の就業希望の割合

(単位:人)

	総数	60歳以降も 仕事をしたい	60歳以降は 仕事をしたくない	不詳
19年前(第1回)の 60歳以降の就業希望	14 980	10 665	3 895	420

図7 19年前(第1回)の60歳以降の就業希望別にみた現在(第20回)の仕事の有無

(単位:人)

	第20回の仕事の有無			
	総数	仕事をしている	仕事を していない	不詳
19年前(第1回)の60歳以降の就業希望				
60歳以降も仕事をしたい	10 665	4 399	6 232	34
60歳以降は仕事をしたくない	3 895	546	3 339	10

図8 19年前(第1回)の60歳以降の就業希望別にみた現在(第20回)仕事をしている理由(複数回答)

(単位:人)

	理由あり							
	現在の生活費のため	現在の生活費を補うため	生活水準を上げるため	自分のお小遣いのため	借金の返済のため	親族等への仕送りのため	将来の生活資金のため	
19年前(第1回)に60歳以降での就業の希望ありで現在(第20回)仕事をしている者	4 351	2 057	1 870	662	1 440	298	73	993
19年前(第1回)に60歳以降での就業の希望なしで現在(第20回)仕事をしている者	537	147	195	56	192	16	4	97

(単位:人)

	理由あり							
	子や孫の将来のため	健康を維持するため	社会とのつながりを維持したいから	社会に役立ちたいから	視野を広げたいから	今の仕事が好きだから	家にずっといるのは嫌だから	時間に余裕があるから
19年前(第1回)に60歳以降での就業の希望ありで現在(第20回)仕事をしている者	527	2 389	1 815	821	398	1 256	1 486	1 025
19年前(第1回)に60歳以降での就業の希望なしで現在(第20回)仕事をしている者	58	280	233	105	50	126	187	166

図9 第6回(55～64歳)と第20回(69～78歳)の仕事への満足感

(単位:人)

	能力の活用・発揮		職場の人間関係		賃金・収入		就業時間・休日		仕事の内容・やりがい	
	第6回 (55～64歳)	第20回 (69～78歳)	第6回 (55～64歳)	第20回 (69～78歳)	第6回 (55～64歳)	第20回 (69～78歳)	第6回 (55～64歳)	第20回 (69～78歳)	第6回 (55～64歳)	第20回 (69～78歳)
総数	4 732	4 732	4 732	4 732	4 732	4 732	4 732	4 732	4 732	4 732
満足＋やや満足	1 557	1 661	1 543	1 653	861	1 134	1 150	1 439	1 773	1 859
満足	758	860	752	872	354	578	590	815	778	923
やや満足	799	801	791	781	507	556	560	624	995	936
普通	2 472	2 469	2 343	2 325	1 746	2 134	2 256	2 423	2 229	2 272
やや不満＋不満	461	223	558	312	1 925	1 124	1 100	494	550	312
やや不満	327	168	410	244	1 232	825	786	377	398	246
不満	134	55	148	68	693	299	314	117	152	66
不詳	242	379	288	442	200	340	226	376	180	289

## 用 語 の 定 義

### 世帯構成

「単独世帯」「夫婦のみの世帯」以外は、兄弟姉妹やその他の親族がいる場合を含む。親には配偶者の親も含む。

#### 「単独世帯」

配偶者の有無を問わず、本人以外に同居者がいない場合をいう。

#### 「夫婦のみの世帯」

本人と配偶者以外に同居者がいない場合をいう。

#### 「三世代世帯」

本人が親・子と同居している、本人が子・孫と同居している、又は子の有無を問わず本人が親・孫と同居している場合をいう。

#### 「親あり子なしの世帯」

本人と親が同居していて、子がない場合をいう。

#### 「親なし子ありの世帯」

本人と子が同居していて、親がない場合をいう。

#### 「その他の世帯」

上記以外の場合をいう。

なお、第1回から第19回調査までは同居者のうち続柄が不明の者を除いて世帯構成を分類していたが、第20回調査の結果は、過去の調査回の結果も含め、同居者に続柄が不明の者がいる場合には、世帯構成を不詳として分類している。

### 日頃から頼りにしている者

日頃から何かと頼りにしている方について、第9回を初回として把握しているものである。第9回及び第10回は、「家族(同居)」「家族(別居)、親族」「近所の人」「勤め先の同僚(元同僚を含む)」「友人」「その他」「いない」という項目で把握していたが、第11回からは、「同居している親族」「同居していない親族」「近所の人」「勤め先の同僚(元同僚を含む)」「友人」「その他」「いない」という項目で把握している。

### 健康状態

#### 「よい」

調査日現在の健康状態について、「大変良い」「良い」「どちらかといえば良い」と回答した者をいう。

#### 「わるい」

調査日現在の健康状態について、「どちらかといえば悪い」「悪い」「大変悪い」と回答した者をいう。

### 継続して健康維持のために心がけていること

健康維持のために心がけていること(「お酒を飲み過ぎない」「たばこを吸い過ぎない」「適度な運動をする」「年に1回以上健診や人間ドックを受診する」「食事の量に注意する」「バランスを考え多様な食品をとる」「錠剤、カプセル、顆粒、ドリンク状のビタミンやミネラルを摂取する」「適正体重を維持する」「食後の歯磨きをする」「適度な休養をとる」「ストレスをためない」「特にない」)について、第1回から第20回まで継続して同じ内容を選択したものをいう。

### 仕事の有無

#### 「仕事をしている」

ふだん収入になる仕事をしている場合をいう。

#### 「仕事をしていない」

ふだん収入になる仕事をしていない場合をいう。



## 仕事のかたち

### 「自営業主」

個人経営の商店主・工場主・農業主等の事業主や開業医・弁護士・著述家・行商従事者等をいう。

なお、法人組織(株式・合同・合資・合名の各会社)になっている商店の経営者の場合は、「会社・団体等の役員」としている。

### 「家族従業者」

農家や個人商店等で農作業や店の仕事等を手伝っている家族をいう。

### 「会社・団体等の役員」

会社の社長・取締役・監査役、団体の理事(長)・監事、公団や事業団の総裁・理事(長)・監事等をいう。

なお、部長、課長等のいわゆる管理職の場合は、理事等の役員になっていなければ、含まれない。

### 「正規の職員・従業員」

会社・団体・官公庁・個人商店等に雇用期間の定めなく雇われている人をいう。

### 「パート・アルバイト」

就業時間や日数に関係なく、勤務先で「パートタイマー」「アルバイト」又はそれらに近い呼称で呼ばれている人をいう。

### 「労働者派遣事業所の派遣社員」

労働者派遣法に基づく労働者派遣事業所に雇用され、そこから派遣されている人をいう。

### 「契約社員・嘱託」

専門的職種に従事させることを目的に契約に基づき雇用されている人や雇用期間の定めのある人、労働条件や契約期間に関係なく、勤務先で「嘱託職員」又は、それに近い呼称で呼ばれている人をいう。

### 「家庭での内職など」

家庭で賃仕事をしている人をいう。

### 「その他」

仕事のかたち「自営業主」～「家庭での内職など」以外をいう。

## 仕事をしている理由

仕事をしている者に対し、その理由を把握しているものであり、第6回を初回として把握している。

## 仕事への満足感

ふだん収入になる仕事をしている者に対し、「能力の活用・発揮」「職場の人間関係」「賃金・収入」「就労時間・休日」「仕事の内容・やりがい」について、満足感を把握しているものであり、第1回を初回として把握している。

第1回～第5回までは、仕事のかたちが「会社・団体等の役員」「正規の職員・従業員」「パート・アルバイト」「労働者派遣事業所の派遣社員」「契約社員・嘱託」の者のみを対象とし、「能力の活用・発揮」「職場の人間関係」「労働条件」という項目で把握していたが、第6回からは設問の対象者をふだん収入になる仕事をしている者とし、満足感の項目も「能力の活用・発揮」「職場の人間関係」「賃金・収入」「就労時間・休日」「仕事の内容・やりがい」という項目で把握している。